

四万十町ではブロック塀等の安全対策を支援しています!

過去の震災で、多くのブロック塀の倒壊被害がありました。倒壊した塀の下敷きになって死傷者が発生しています。倒壊した塀は、道路をふさぎ、避難や消火活動を妨げる場合もあります。また、地震の揺れが起きたとき、人間はとっさに物陰に身を寄せると言われています。道を歩いているときに、地震にあえば、ブロック塀に身を寄せることが考えられます。身を寄せたブロック塀は安全でしょうか。



地震により、倒壊したブロック塀
(平成19年新潟県中越沖地震) 写真提供: 埼玉県



壊れた
ブロック塀は、
本当に危険
なのです。

四万十町では、平成24年10月より危険なコンクリートブロック塀等の安全対策の支援を開始します!

要件

- 緊急輸送路又は避難路に面している危険性の高いコンクリートブロック塀等の安全対策を行うもの
- 高知県に登録した工務店又は建築業者が実施するもの

補助金額

20万円を上限

(町が国、県の支援を受けて補助をします。)

危険なブロック塀を除去して、安全なフェンスや生け垣に取り替えるのです。



コンクリートブロック塀の点検項目

